

aguitar®

AG 700

ユーザー・マニュアル



はじめに

この度はAguilar AG 700ベース・アンプ・ヘッドをお買い求めいただき、誠にありがとうございます！

AG 700は人気モデルのAG 500譲りのクリアなサウンド、幅広いダイナミック・レンジ、高いレスポンス性能に加え、より豊かなローエンドと余裕のヘッドルームを備えています。本機は4Ωまたは2.67Ω駆動時には連続700Wものハイパワーを引き出すソリッド・ステート・アンプで、驚くほど柔軟性の高いEQやシリーズ接続のエフェクト・ループ端子、XLRバランス出力、リアパネルには2系統のSpeakonスピーカー・コネクターを装備し、それでいて重量はわずか2.22kgという軽量設計を実現しました！

目次

安全上のご注意.....	3
使い始める	4
A. 本マニュアルについて.....	4
B. ベーシック・セットアップ	4
C. 保護機能.....	4
各部の機能とスペック.....	5
A. フロントパネル.....	5
B. リアパネル.....	6
アフターサービス.....	7

安全上のご注意

ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

マークについて

製品には下記のマークが表示されています。

WARNING:
TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK DO NOT
EXPOSE THIS PRODUCT TO RAIN OR MOISTURE.



マークには次のような意味があります。



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは注意喚起シンボルであり、取扱説明書などに一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています。

火災・感電・人身障害の危険を防止するには

図記号の例

	△記号は、注意（危険、警告を含む）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制（必ず行うこと）を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

以下の指示を守ってください

警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が予想されます

- 電源プラグは、必ず AC100V の電源コンセントに差し込む。
- 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。感電やショートの可能性があります。
- 本製品はコンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにする。
- 次のような場合には、直ちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜く。
 - 電源コードやプラグが破損したとき
 - 異物が内部に入ったとき
 - 製品に異常や故障が生じたとき修理が必要なときは、コルグ・サービス・センターへ依頼してください。

● 本製品を分解したり改造したくない。

● 修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対にしない。

- 電源コードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、電源コードの上に重いものをのせない。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。大音量で長時間使用すると、難聴になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- 本製品に異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）を入れない。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）で使用や保管はしない。
- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。



● 風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。



● 雨天時の野外のように、湿気の高い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。

● 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。

● 本製品に液体をこぼさない。



● 濡れた手で本製品を使用しない。

注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります

- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
- 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- 電源コードをコンセントから抜き差しするときは、必ず電源プラグを持つ。
- 本製品を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。電源スイッチをオフにしても、製品は完全に電源から切断されていません。
- 付属の電源コードは他の電気機器で使用しない。付属の電源コードは本製品専用です。他の機器では使用できません。
- 他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしていない。本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。
- スイッチやつまみなどに必要以上の力を加えない。故障の原因になります。
- 外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーを使用しない。
- 不安定な場所に置かない。本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。本製品が落下または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の隙間に指などを入れない。お客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 地震時は本製品に近づかない。
- 本製品に前後方向から無理な力を加えない。本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。

データについて

操作ミス等により万一異常な動作をしたときに、メモリ内容が消えてしまうことがあります。データの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。データを他のメディア等へセーブすることのできる製品では、大切なデータはこまめにセーブすることをお勧めします。

輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
//www.korg.co.jp/KID/

使い始める

A. 本マニュアルについて

本マニュアルでは、AG 700のノブやスイッチなど実際のコントロール類の名称をイタリック(斜体)で表記します。

B. ベーシック・セットアップ

電源電圧：AC100～240V、50/60Hz

電源ヒューズ：T 6.3A/250V

最大消費電力：835W

本機はユニバーサル電源を搭載し、100～240V、50または60HzのAC電源に対応しています。

本機のスピーカー・アウトとお手持ちのスピーカー・キャビネットをスピコン(Speakon)ケーブル、またはスピコン→1/4インチ・フォーンまたはバナナ・プラグなど、お手持ちのキャビネットのスピーカー・ジャックに合ったケーブルで接続します。また、スピーカー・ケーブルは12ゲージ(AWG#12)や、それ以上の太さのものをご使用ください。

本機の出力は、接続するスピーカー・キャビネットのインピーダンスによって次のように変化します：

8Ω(8Ωキャビネット1台)：350W

4Ω(4Ωキャビネット1台または8Ωキャビネット2台)：700W

2.67Ω(8Ωキャビネット+4Ωキャビネット各1台または8Ωキャビネット3台)：700W

本機とコンセントを付属の電源コードで接続します。

楽器を接続します。

MASTERボリュームとGAINを下げ切ってから本機の電源を入れ、次の操作をします：

1. 楽器を演奏しながらGAINを徐々に上げていきます。
2. 出力の大きな楽器を接続している場合、-10dBスイッチをオンにしてインプット回路でのクリップを防ぐことができます。このスイッチはインプット・ジャックの上にあります。
3. MASTERボリュームを徐々に上げていき、適度な音量に調節します。

C. 保護機能

本機は複数の保護回路を内蔵し、通常の動作範囲を超えた場合にアンプを破損などを防ぐようになっています。保護回路には過電流保護、過熱保護、DC(直流電流)、HF(高周波)検出回路があります。これらの回路が作動した場合は、アンプの出力が制限されるか、場合によってはアンプがシャットダウンします。シャットダウンした場合、アンプが即座に再起動を試みて状況が改善されているかどうかをチェックします。また、シャットダウンした場合はOPERATEとSTATUSのLEDが消灯します。

各部の機能とスペック

A. フロントパネル

インプット・パッド:

-10dB

EQセクション:

BASS: ±17dB @ 40Hz

DEEP: +6dB < 250Hz(250Hz以下を6dBアップ)

LOW MID: ±15dB @ 300Hz

HIGH MID: ±14dB @ 800Hz

TREBLE: ±14dB @ 4kHz

BRIGHT: +6dB > 3kHz(3kHz以上を6dBアップ)

CLIPライト:

CLIPライトが赤く点灯した場合、プリアンプ部でクリップ(歪み)が発生しています。これは、インプット・パッドや*GAIN*ノブ、トーン・コントロール(EQセクション)、ベース本体のボリュームによって点灯状況が変化します。プリアンプ部での歪みが起きても、本機がシャットダウンしたり破損したりすることはありません。

エフェクト・ループ・セクション:

エフェクト・ループ・セクションはスタジオ機器のようなラック・エフェクト(定格入力レベルが+4dBu)との接続を前提にしたものです。また、エフェクト・ループはシリーズ接続です。コンパクト・エフェクターなどのペダル・エフェクトは本機の前段でのご使用(最終エフェクターのアウトを本機のインプットに接続)をお勧めします。

D.I.セクション:

D.I.定格出力レベル: -20dBu

D.I. *PRE/POST*スイッチ:

PRE: *GAIN*とEQセクションの前段の信号がXLRアウトから出力されます(インプット・パッド(-10dBスイッチ)の設定は反映されます)。

POST:GAIN、EQセクション、エフェクト・ループの信号がXLRアウトから出力されます。この設定の場合、*MASTER*ボリュームはスピーカー・キャビネットへの出力レベル調節のみを行い、XLRアウトには反映されません。

LIFT/GND : D.I.アウト(XLR)を使用している時にハム・ノイズが聞こえる場合、グラウンド・ループが発生している可能性があります。このような場合の多くは*LIFT/GND*スイッチで解消できます。

本機は、レコーディング時などスピーカー・キャビネットを駆動していない状態でも安全に動作してXLRアウトからの信号を出力することができます。このような場合は、本機のリアパネルのスピコン・コネクターからスピーカー・ケーブルを取り外し、XLRアウトからレコーディング機器やオーディオ・インターフェイスなどに接続してください。

注意:本機はD.I.アウト(XLR)にファンタム電源を受けても破損することはありません。ファンタム電源は、コンデンサー・マイクなど電源供給が必要なマイクをミキサーに接続した場合に使用します。ファンタム電源はミキサーのパネル面などに「48V」とプリントされていることが一般的ですが、本機の場合はファンタム電源を使用する必要はありません(使用しても何も変化しません)。

B. リアパネル

スピーカー・アウト :

スピコン・コネクターが2系統あります。キャビネットを複数組み合わせる場合、合計インピーダンスが 2.67Ω を下回らないようにご注意ください。スピコン・コネクターは2極で+1、-1ピンを使用しています。

チューナー・アウト :

1/4インチ(6.35mm)ジャックです。アンプをミュートしている状態でも、チューナー・アウトからは信号が出力されます。

アフターサービス

■ 保証書

本製品には、保証書が添付されています。
お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。
記入がないものは無効となります。
なお、保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

■ 保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■ 保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

■ 保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(電子回路など)のように機能維持のために必要な部品の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■ 修理を依頼される前に

故障かな?とお思いいなったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度ご確認ください。
それでも異常があるときはお買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。

■ 修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

■ ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談は、お買い上げの販売店、最寄りのコルグ営業所、またはサービス・センターへお問い合わせください。
商品のお取り扱いに関するご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です

This product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product elsewhere. Any unauthorised modification or removal or original serial number will disqualify this product from warranty protection.

株式会社コルグ

お客様相談窓口 TEL 0570 (666) 569

●サービス・センター: 〒168-0073 東京都杉並区下高井戸1-18-16 KORG桜上水ビル2F

輸入販売元: KORG Import Division
〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2
WEB SITE: <http://www.korg.com/jp/kid/>

KORG

本社: 〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.com/jp/>

© 2017 KORG INC.

AG 700

ユーザーマニュアル v1.0

